

2024年（令和6年）度「入園式」を実施！～33名の新たなお友だちが入園することになりました。～〈4/6〉

4月6日(土)、本園遊戯室において「令和6年度の入園式」が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症が昨年5月に第5類に移行したため、コロナ前と同様に「参加人数を制限」したりする措置は行わずに実施しました。しかし、感染防止のため保護者の方は全員マスクを着用して参加してくださいました。保護者の皆様には、ご協力をいただき感謝しております。



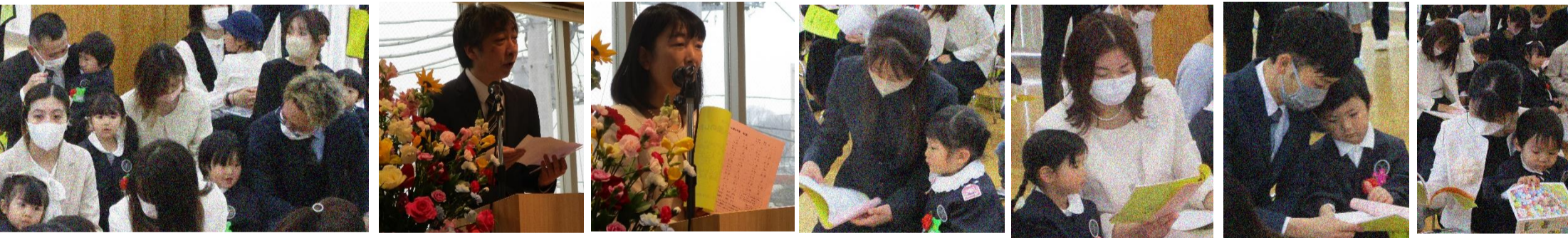
午前9時30分から受付開始なのですが、開始前から「たくさんの真新しい制服を身につけた入園児たち」が、保護者の方たちに連れられ、園舎前の広場に集まってきました。どんよりとした空模様で雨が心配されましたが、登園時は降らないですみました。

門の前には、「ごにゅうえん おめでとう」と書かれたアーチが飾ってあります。そのアーチをバックに、一家族ごと写真屋さんに記念写真を撮ってもらい、その後中に入り受付をしました。受付時に担任の先生から名札を胸に付けてもらうのですが、初めて見る先生のためか下を向いたり後ずさりをしてしまったりする子も。お父さんやお母さんになだめられ、何とか名札を付けられたという子もいました。



全員が遊戯室に入り、式が始まりました。園長先生からは保護者の方へ「幼稚園の時代は、心と体そして頭の成長のもっとも激しい時。保護者の皆様もその成長の速さに戸惑うことがあるかもしれません。家庭も幼稚園も子どもを教育するという同じ立場です。保護者の皆様と共に、子どもたちを育てていくために、連携を密にし、協力して、「心豊かで優しさいっぱい子ども達に育てていきたいと考えています。」等の話がありました。

次は職員紹介です。今年も「職員一人ひとりの自己紹介」で行いました。園長⇒副園長⇒主任の先生と続き、次に年少の先生の番です。うめ組担任の木村先生と、もも組担任の立田先生が受け持つ上での抱負等を述べると、保護者の方から自然と拍手が起きました。その後も先生方が自己紹介の中で保育方針や頑張りたいことなどを話と大きな拍手が起きます。保護者の方が本当に真剣な眼差しで聞いてくださり、先生方への期待を感じる場となりました。ありがとうございました。



式終了後に、簡単なオリエンテーションを行いました。例年は、こども達はお部屋に入り、先生方と手遊びをしたりおやつを食べたりして過ごしていたのですが、今年は保護者の方と一緒に話を聞きました。（とてもお利口にしていたのでビックリしました。）主任の河井先生と高田先生が「入園のしおり」などを基に、子ども達が幼稚園でしっかりと生活できるように、園で使用する「新学期用品」や通園バック、おたより帳などについて、特に分かりづらい点の説明を行いました。

最後は、式場（遊戯室）でクラスごとに記念写真を撮りました。泣き出す子もほとんどなく、上手にカメラの方を向くことができたので、あまり時間をかけずに撮影することができました。【写真には、軽くモザイクをかけてあります。】



【写真】期待を胸に抱き、保護者と共に登園。そして、「にゅうえん おめでとう」と書かれたアーチをバックに記念写真を撮りました！また、担任の先生に名札を付けてもらい嬉しそうにする子も。入園式が始まって、きちんとお席について園長先生のお話を聞くことができました。元気に登園してくださいね♡

← 年少組への入園だけでなく、年中組さんへも3名のお友だちが入園しました！